

人形劇団 **むすび座**



脚 本
西上 寛樹
出 演
大野 正雄

トツケビ

鹿兒島の中高生の想いが生んだのは
姿かたちを観る人にゆだねる
『人形劇の新天地』
(徳之島子ども劇場運営委員 實田健二)

- 鬼ヶ島と呼ばれた島 -

この作品は、みた人によって考えたり引っかかるポイントが違います。
それを周りと共有し深めていけるそんな作品です。この作品が今の若い世代の中で
考えるきっかけになっていけたらいいと思っています。(日渡絢深 高校2年生)



3月25日(土) 15時・19時 開演

穂の国とよはし芸術劇場 フラット アートスペース

※開場 30 分前 上演時間 1 時間 10 分
※託児あり(要予約 3/10 (金) 締切り)

◇ お申込み・お問い合わせは、お近くの会員または事務所まで ◇

♪ 会員募集中 ♪

豊橋ひがしおやこ劇場
☎(0532)41-4417

豊橋なかおやこ劇場
☎(0532)47-2837

豊橋みなみおやこ劇場
☎(0531)22-3977

昔々のことだから、
あったかなかったかわからないが、
なかったこともあったことにして聞いてくれ

昔々、「この島」にはトッケビが住んでいた。
トッケビは姿の見えない、島に吹く風のような存在だ。おばあさんも島民たちも、トッケビと一緒に穏やかな島の生活を送っていた。

だがある時、海の向こうから桃の旗印を掲げた、かの有名なご一行がこの島めがけてやって来た。その者達は、この島を「鬼ヶ島」と呼んだ…

鬼のいない鬼ヶ島で繰り広げられるもう一つの桃太郎伝説。はじまりははじまり。

脚本：西上寛樹 音響：永草友士
演出：大野正雄 衣装：幅上ちさと
美術：小辻賢典 協力：照喜名隆充
人形デザイン：上村竜平 制作：磯崎友子
音楽：岡田健太郎 企画：人形劇団むすび座
歌唱：中 美乃 & 鹿児島県子ども劇場協議会
サムルノリ演奏：ノリバン

トッケビとは何か

タイトルにもなっているトッケビは劇中登場しない。いや、登場するのだが観客にその姿を見せない。語り手は言う。「何もいないじゃないかって？でも姿を持たないからって「いない」ってことじゃないぞ」物語の舞台である島の人々には、トッケビの姿が見えているのだ。

西上 寛樹 (脚本)



おやこ劇場は、芸術・文化を通じて子どもたちの育ちをつくり合う会です

おやこ劇場は、子どもたちの豊かな感性を育んでいこうという思いで、1966年に福岡のお母さんたちの手で生まれ、全国各地に広がりました。愛知県には21のおやこ劇場があります。

仲間と一緒に遊びを繰り返し、生の舞台を観て、感じたことを語り合ったり、気持ちを出し合ったりすることで「自分は自分のままでいいんだ」という感覚が生まれます。人との関わりの中で「喜怒哀楽の実体験をいっぱい重ねて「子どもが子どもらしく育ててほしい」そんなおもいで、地域で活動を続けています。

■会員になるには まず、お近くの会員が事務所にご連絡ください。☆会費…ひとり 月 1,500円
☆入会時 … ひとり 3,300円 (入会金 300円 と 会費2か月分(入会月と翌月) 3,000円)

豊橋おやこ劇場協議会 ☎(0532)26-6106 豊橋市大岩町字火打坂 22-16
✉toyohashi_oyakogekijou@hahoo.co.jp

豊橋ひがしおやこ劇場
☎(0532)41-4417
豊橋市大岩町字火打坂 22-16

豊橋なかおやこ劇場
☎(0532)47-2837
豊橋市西幸町字浜池 238-5

豊橋みなみおやこ劇場
☎(0531)22-3977
田原市神戸町極楽地 4

キリトリ

<入会申し込み書>

月より

ブロック

サークルへ入会します。

年

月

日

なまえ	所属		住所	
おとな	低	高	TEL・FAX (-)	
おとな	低	高		
こども	低	高	学校・園名	学年・年令
	低	高	学校・園名	学年・年令
	低	高	学校・園名	学年・年令